

## 1 多様性に応じたスポーツ活動の推進



子どもたちをはじめ、市民だれもが、それぞれの年齢※や障がいの有無、国籍などの多様性を受け入れ合いながら、体力や年齢、技術、興味、目的に応じて、生涯にわたりスポーツに親しんでいく施策を展開します。

※本計画において、各世代の年齢区分については以下を想定しています。  
 幼児期（～5歳）、子ども（6～17歳）、成人（18～64歳）、高齢者（65歳～）

### 【成果指標】

成果指標	現状値 (令和元年)	目標値 (令和7年)
成人のスポーツ実施率（週1回以上）	57.8% (令和2年)	65.0%
子育て世代（30～40歳代）のスポーツ実施率（週1回以上）	50.9% (令和2年)	58.0%
新体力テストで全国の平均を上回る種目の割合（小5・中2）	37.5%	68.8%
「運動が好き」と答える児童生徒の割合（小5・中2）	86.7%	92.0%
障がい者スポーツ大会参加者数	53人	65人

### (1) 子どものスポーツ機会の充実と体力の向上

スポーツは、子どもにとって生涯にわたって健康でたくましく生きるための体力の基礎を培い、公正さと規律を尊ぶ態度や克己心を培うなど人間形成にも重要な役割を果たします。子ども自身が幼児期から体を動かすことの楽しさに触れ、すすんで体を動かすようになるためには、地域や家庭、学校などの身近な生活の場でのスポーツ活動を充実していくことが重要です。

近年、積極的にスポーツをする子どもとしない子どもの二極化が顕著である現状を踏まえつつ、すべての子どもが、楽しく親しみながら運動・スポーツの習慣を身に付け、生涯にわたり健康に生活するための土台を形成するとともに、体力向上につながるスポーツ環境の創出に努めます。

## ① 幼児期からの運動あそびの推進

幼児期から運動あそびを通じて体を動かす楽しさを覚え、運動習慣の土台形成につなげるよう、親子で楽しめる教室や各種指導者派遣事業を開催します。

主な取り組み内容	事業概要
親子運動あそび教室の開催	アクティブ育児応援プログラムの一環として、幼稚園・保育園・こども園からの要請により、園児とその親を対象に、親子運動あそび教室を開催します。
アクティブ・チャイルド・プログラムの推進重点2	日本スポーツ協会が推奨するアクティブ・チャイルド・プログラムを親子運動あそび教室や幼稚園・保育園・こども園・小学校などで実践の場を広げるとともに、冊子やホームページなどにより市民に広く発信します。
スポーツクリニックの開催重点2	幼児を対象としたトップアスリートによるスポーツクリニックを開催します。
出前指導の実施	幼稚園・保育園・こども園からの要請により、スポーツ推進委員によるニュースポーツや運動あそびなどの出前指導を実施します。
エアロビック講師の派遣	幼稚園や保育園・こども園からの要請により、エアロビック指導員の講師を派遣します。
幼児向けスポーツプログラムの開催	総合体育館「さわやかアリーナ」をはじめとする市内公共スポーツ施設で、指定管理者による幼児向けスポーツプログラムを開催します。



親子運動あそび教室

## ② 子どもを取り巻くスポーツ環境の確保・充実

より多くの子どものスポーツ習慣の定着化に向け、学校や地域での各種スポーツ教室や体験会などの開催を通じて、気軽にさまざまなスポーツに触れ、スポーツへの興味・関心を持つきっかけとなる機会の充実を図ります。

また、小中学校の学校体育における各種スポーツ大会や部活動の在り方が年々変化してきていることを踏まえ、スポーツ少年団や地域スポーツクラブなどのスポーツ関係団体、放課後児童クラブなどの学校外での受け皿確保とともに、スポーツ活動の場の充実に努めます。

主な取り組み内容	事業概要
親子スポーツ教室の開催	スポーツ推進委員による小学生とその親を対象とした親子スポーツ教室を開催します。
スポーツクリニックの開催【再掲】重点2	トップアスリートによるスポーツクリニックを開催します。
出前指導の実施【再掲】	地域の子ども会や地区まちづくり協議会などからの要請により、スポーツ推進委員によるニュースポーツやタグラグビーなどの出前指導を実施します。
エアロビック講師の派遣【再掲】	小中学校などからの要請により、エアロビック指導員の講師を派遣します。
ウォーキング普及事業の開催	市スポーツ協会各支部や地区まちづくり協議会などとの連携により、地域でのウォーキングイベントを開催します。また、民間が主催するウォーキングイベントの開催を支援します。
小中学校でのタグラグビー体験教室の実施	ラグビーワールドカップ 2019 <sup>TM</sup> のレガシー事業として、小中学校でタグラグビー教室を開催します。
学校部活動とスポーツ関係団体との連携重点2	学校部活動を補完するため、スポーツ関係団体との連携により部活動への指導者の派遣や学校外での活動環境の充実に向けた検討を進めます。
放課後児童クラブなどでのスポーツ体験教室等の開催	放課後児童クラブや放課後子ども教室などからの要請により、タグラグビーやニュースポーツなど各種スポーツの教室を開催します。併せて、他クラブとの競技を通じた交流会を開催します。
スポーツ少年団の活動支援	市スポーツ協会を通じて会場使用料を減免するほか、スポーツ少年団に関する情報発信や加入前の子どもたちが様々な競技に触れる機会を創出するなど、加入促進と活動の充実を図ります。
市内高等学校部活動の活動支援・連携	野球の定期戦の開催を支援するほか、その他の部活についても、市内スポーツイベントへの参加促進やトップアスリートとの交流機会の創出などの連携を図ります。
リモートによるスポーツ教室・講座の開催重点1	個人やスポーツ少年団などを対象に、ICTを活用したリモートによるスポーツ教室・講座を開催します。

## (2) ライフスタイルに合わせたスポーツ機会の充実

市民が個々のライフスタイルに応じてスポーツ活動に取り組むことは、生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営むために必要不可欠です。年代や性別、職業、障がいの有無、国籍など、各々の環境や生活習慣などによる様々なニーズに応じたスポーツイベントや教室の開催をはじめ、誰もが日常的に健康づくりや体力づくりを目的としたスポーツ活動に取り組むことができる環境づくりを推進します。

### ① 成人のスポーツ活動の充実

仕事や結婚、子育てなど、多くのライフイベントにより、スポーツ活動にあてる時間の確保が難しい年代に対しても、それぞれのニーズに合わせてスポーツ活動へ参画しやすい環境の充実を図り、市民一人ひとりが日常生活の一部にスポーツ活動を取り込むよう働きかけていきます。特に、スポーツ実施率が低調な働く世代・子育て世代に対しては、より参加しやすいような企画や実施方法を検討し、スポーツ活動への積極的な参画を促進します。

主な取り組み内容	事業概要
スポーツ教室の開催	スポーツ関係団体や、指定管理者の主催で、スローエアロビックやアクアビクス、ピラティス教室など、成人向けのスポーツ教室・講座を開催します。特に、働く世代や子育て世代のメニューの充実や託児所付きなど参加しやすい環境づくりに努めます。
親子スポーツ教室の開催【再掲】	スポーツ推進委員による小学生とその親を対象とした親子スポーツ教室を開催します。
親子運動あそび教室の開催【再掲】	アクティブ育児応援プログラムの一環として、幼稚園・保育園・こども園からの要請により、園児とその親を対象に、親子運動あそび教室を開催します。企業や各種団体などにも広く周知し、子育て世代の運動機会を提供します。
ニュースポーツ普及事業の推進	スポーツ推進委員によるニュースポーツの出前指導や練習会・交流会、ニュースポーツフェスタを開催します。
エアロビック講師の派遣【再掲】	地区まちづくり協議会やスポーツ関係団体などからの要請により、エアロビック指導員の講師を派遣します。
ウォーキング普及事業の開催【再掲】	市スポーツ協会各支部や地区まちづくり協議会などとの連携により、地域でのウォーキングイベントを開催します。また、民間が主催するウォーキングイベントの開催を支援します。
「#2961ウオーク」の利用促進重点1	「歩く(歩数)」を主としてポイント化する健康ポイントシステム「#2961(ふくろい)ウオーク」を広く周知し、利用を呼びかけます。また、利用者の継続的な活用につながるよう、必要に応じてシステムの改修や制度の見直しを検討します。
リモートによるスポーツ教室・講座の開催【再掲】重点1	ICTを活用したリモートによるスポーツ教室・講座を開催します。

## ② 高齢者のスポーツ活動の充実とスポーツによる生きがいづくりの推進

健康寿命の延伸に向けた、ニーズや運動レベルに合わせたスポーツイベント・教室の開催など、高齢者のスポーツ活動の機会の充実を図ります。また、地区まちづくり協議会やスポーツ関係団体との連携などによる他者と関わり合いを持つ機会を創出し、スポーツ活動を通じた生きがいづくりを推進します。

主な取り組み内容	事業概要
スポーツ教室の開催【再掲】	スポーツ関係団体や指定管理者の主催で、スローエアロビックやアクアビクス、ピラティス教室など、高齢者向けのスポーツ教室・講座を開催します。
介護予防筋トレマシン教室の開催	65歳以上を対象に、介護予防を目的としたマシンによる筋力づくりやストレッチ体操、家庭でできる筋力トレーニングを紹介する筋トレマシン教室を開催します。
ニュースポーツ普及事業の推進【再掲】	シニアクラブやふれあい・いきいきサロンとの連携によるニュースポーツの出前指導や練習会・交流会、ニュースポーツフェスタを開催します。
スポーツ・運動に関わる指導員の派遣	地区まちづくり協議会やふれあい・いきいきサロンなどからの依頼により、スローエアロビックや健康づくりに関する指導員の講師を派遣します。
ウォーキング普及事業の開催【再掲】	市スポーツ協会各支部や地区まちづくり協議会などとの連携により、地域でのウォーキングイベントを開催します。また、民間が主催するウォーキングイベントの開催を支援します。
「#2961ウオーク」の利用促進【再掲】重点1	「歩く(歩数)」を主としてポイント化する健康ポイントシステム「#2961(ふくろい)ウオーク」を広く周知し、利用を呼びかけます。また、利用者の継続的な活用につながるよう、必要に応じてシステムの改修や制度の見直しを検討します。
リモートによるスポーツ教室・講座の開催【再掲】重点1	ICTを活用したリモートによるスポーツ教室・講座を開催します。



アザレア・スポーツクラブによる高齢者運動教室

### (3) 障がい者のスポーツ活動の推進

障がいのある方にとってのスポーツ活動の推進は、健康増進だけでなく、生きがいづくりや社会参加の促進など、生活の質の向上につながる大きな役割を果たします。また、障がいのある方もない方も分け隔てなく、一緒になってパラスポーツを楽しむ機会を提供することにより、多様性を認め合い、誰もが活躍できるダイバーシティ&インクルージョン社会の実現にむけた市民意識の高揚を図ります。

#### ① 障がい者のスポーツ活動の充実

障がいの種別や程度に関わらず、誰でも気軽にスポーツに親しむことのできる環境の整備に向けて、市社会福祉協議会やスポーツ関係団体との連携により、各種スポーツ教室やイベントなどの開催のほか、障がい者の施設利用料の減免など、よりスポーツ活動に参画しやすい環境の整備に努めます。

主な取り組み内容	事業概要
障がい者スポーツ大会等への参加促進	静岡県障がい者スポーツ大会の開催を広くPRし、積極的な参加を呼びかけます。
スポーツ施設利用料の減免	障がいのある方が気軽にスポーツ施設を利用できるようスポーツ施設利用料の減免を行うとともに、減免制度の周知に努めます。
障がい者スポーツ教室の開催	コミュニティセンターや公会堂などで、スポーツ推進委員による障がい者スポーツ教室を開催します。
エアロビック講師派遣事業の推進【再掲】	静岡県立袋井特別支援学校や各種福祉団体などからの要請により、エアロビック指導員の講師を派遣します。
ウォーキング普及事業の開催【再掲】	市スポーツ協会各支部や地区まちづくり協議会などとの連携により、地域でのウォーキングイベントを開催します。
「#2961ウオーク」の利用促進【再掲】重点1	「歩く(歩数)」を主としてポイント化する健康ポイントシステム「#2961(ふくろい)ウオーク」を広く周知し、利用を呼びかけます。また、利用者の継続的な活用につながるよう、必要に応じてシステムの改修や制度の見直しを検討します。



健康ポイントシステム「#2961 ウォーク」

## ② 誰もが楽しめる障がい者スポーツの普及啓発・情報発信

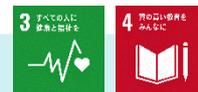
パラスポーツの普及・啓発を進め、障がいのある方もない方も一緒に楽しむことのできる体験型イベントの開催や、障がい者スポーツに関する情報発信等を通じて、市民の障がい者スポーツへの意識の高揚を図ります。

主な取り組み内容	事業概要
パラスポーツ体験イベントの開催	障がいの有無に関わらず、多くの市民がパラスポーツに触れ、理解と共感を深めてもらうため、ボッチャや車いすテニス等のパラスポーツの体験イベントを開催します。
障がい者スポーツに関する情報発信	市ホームページや広報誌などにより、市内外で開催される障がい者スポーツ大会の情報やパラスポーツ競技の紹介など、市民に広く情報発信します。



障がい者スポーツ教室

## 2 誰もが気軽に取り組めるスポーツ環境の提供



多くの市民が気軽に参加できるスポーツイベントの開催や、地区まちづくり協議会や職場などへの支援を通じて、市民が身近な場面でスポーツ活動に取り組みやすい環境整備にかかる施策を展開します。また、スポーツや健康に関連する情報を様々な媒体から効果的に発信することで、一人でも多くの市民に情報を伝え、市民のスポーツへの参画意欲の高揚を図ります。

### 【成果指標】

成果指標	現状値 (令和元年)	目標値 (令和7年)
袋井クラウンメロンマラソンの参加者	6,941人	7,500人
ウォーキングキャラバンの参加者	995人	1,100人
市内のスポーツ関連イベント等が新聞・テレビなどで取り上げられた回数	64回	70回

### (1) 誰もが参加したくなるスポーツイベントの開催

多くの市民が参加できるイベントから地域で行う少人数のイベントまで、誰もがすすんで参加したくなる魅力ある市民参加型のスポーツイベントを開催することで、スポーツを継続して行うきっかけと環境を提供します。

#### ① 市民スポーツイベントの開催・充実

市や市スポーツ協会などが主催する市民対象のスポーツイベントを継続して開催していくことで、気軽にスポーツに親しみながら取り組む機会を提供します。また、幅広い年代で、様々な個性や技量を持った方の参加を促進し、相互に交流することで、スポーツの楽しさや取り組み意義を享受するきっかけとなるよう努めます。

主な取り組み内容	事業概要
市民参加型のスポーツイベントの開催	市スポーツ協会と連携し、袋井クラウンメロンマラソンや市駅伝大会などのスポーツイベントを開催します。
運動・スポーツによる交流イベント開催支援	市スポーツ協会やスポーツ関係団体などが主催するファミリーバドミントン大会やデカスポテニス交流大会などのニュースポーツ大会、市民健康ラジオ体操の集いなどの開催を支援します。

## ②地区まちづくり協議会や自治会などのスポーツ活動の支援

地域住民が誰でも気軽に参加できるコミュニティセンター主催のスポーツイベントや地区体育祭、ウォーキングキャラバンなどの地域スポーツイベントの開催を支援します。

主な取り組み内容	事業概要
地域スポーツイベントの開催支援	市スポーツ協会各支部による地区体育祭やウォーキングキャラバンなど、各地区のイベント開催を支援します。
地区まちづくり協議会主催のスポーツイベントの開催支援	地区まちづくり協議会がそれぞれの地域で開催するスポーツイベントにおいて、スポーツ推進委員との連携や、各種スポーツ関係団体の協力を促します。

## ③ 職場のスポーツ・健康づくり活動の支援

運動・スポーツに時間を取ることが難しい働く世代の運動・スポーツ機会の確保と健康増進に向け、職場で気軽にスポーツ・運動を行えるような環境づくりなど、企業と連携したスポーツ・健康づくり活動を推進します。

主な取り組み内容	事業概要
出前健康教室の実施	市内事業所・団体へ運動指導者や保健師、栄養士を派遣し、手軽にできる運動の紹介や健康講話などを行います。
企業に対するスポーツ情報の発信	市内商工団体との連携により、市のスポーツイベントや施設情報を企業を通じて発信し、参加・利用を促進します。
企業のスポーツイベントへの支援	企業対抗体育大会やJ Rさわやかウォーキングなどの企業独自のスポーツイベントの開催を支援します。

## ④ 指定管理者などによるスポーツ教室・講座の充実

市内スポーツ施設の機能を有効活用するとともに、各施設や地域の特性や市民ニーズに応じたスポーツ教室・講座（自主事業）の充実を図ります。

主な取り組み内容	事業概要
市民ニーズに対応したスポーツ教室・講座の開催	指定管理者による各施設の機能や地域の特性を活かし、多様化する市民ニーズに対応したスポーツ教室・講座を開催します。

## (2) 効果的なスポーツ情報の提供

年代や趣味嗜好により、情報収集の方法も多様化しているため、市民一人ひとりが求めている情報をそれぞれが求める形で受信できるよう、既存の媒体を活用しつつ、ICTなども最大限に活用し、効果的に情報を発信します。また、イベント情報や市内のアスリートの情報などについては、メディアを通じて市内外に広く発信することで、市の魅力発信と認知度向上につなげます。

### ①市民への効果的な情報発信と内容の充実

市内スポーツ大会やイベント、教室の開催案内をはじめ、スポーツ施設の利用方法・料金などを様々な媒体を活用し、誰が見ても分かりやすく提供します。また、市内在住のアスリートの紹介や市内団体・チームの全国大会出場などの情報を効果的に発信するなど、内容の充実に努めます。

主な取り組み内容	事業概要
広報ふくろい・ホームページによる情報発信	スポーツイベント情報や大会・教室の開催案内、スポーツ施設利用方法・料金など、広報ふくろいやホームページに随時分かりやすく掲載し、市民に発信します。
メローねっとの活用などICTを活用した情報発信 重点1	イベントや施設情報などをメローねっとやLINEなどのSNSにより効果的に発信するとともに、その他ICTを活用した新たな情報発信方法を検討します。併せて、各スポーツ団体からの情報についても的確に市民に提供できるようSNSの有効活用など効果的な発信方法を検討します。
市スポーツ協会と連携した情報発信	市スポーツ協会の広報誌やホームページで、イベント情報などを発信するとともに、市内団体・チームの全国大会出場や入賞など、活躍の情報を提供します。

### ② 各種メディアを活用した市内外への情報発信

イベント情報や有望なアスリートの情報などを積極的にメディアへ情報提供し、市民のイベントへの参加促進を図るとともに、市内外に広く情報を発信します。

主な取り組み内容	事業概要
報道機関・地元情報誌を活用した情報発信	新聞・テレビ・ラジオなどのメディアへの積極的な情報提供を行い、スポーツに関する情報を市内外へ広く発信します。
トップ広報を活かした情報発信	各種スポーツイベントにかかる情報を市長定例記者会見により広く発信します。

### ③ 民間スポーツクラブ・スポーツ教室に関する情報発信

民間スポーツクラブ・スポーツ教室の情報を積極的に発信し、市民の多様なニーズに応じたスポーツ活動の推進に努めます。

主な取り組み内容	事業概要
民間スポーツクラブ・スポーツ教室の情報発信	民間スポーツクラブやスポーツ団体が開催する教室・講座に関する情報発信を行います。

### 3 スポーツ活動を支える環境の充実



市民の日常的なスポーツ活動を支える市スポーツ協会やスポーツ推進委員会、各種スポーツ関係団体との連携の強化により、市民ニーズに応じた「する」「支える」スポーツ環境の充実に向けた施策を展開します。

また、総合体育館「さわやかアリーナ」をはじめとする市内スポーツ施設については、適切な施設運営・維持管理に努め、市民が気軽に、また安心・安全・快適に利用できる質の高いサービスの提供によりハード面での環境の充実を図ります。

#### 【成果指標】

成果指標	現状値 (令和元年)	目標値 (令和7年)
スポーツボランティア登録数	27人	55人
スポーツの大会やイベントにボランティアとして参加したことがある割合	21.9% (令和2年)	32.0%
市内運動施設の利用者数	551,962人	625,000人

#### (1) 生涯スポーツを推進するスポーツ指導者の育成と確保

年代や障がいの有無などを問わず、誰もが生涯を通じて取り組むことができる生涯スポーツの効果的な推進に向け、市スポーツ協会やスポーツ推進委員会、障がい者スポーツ関係団体などと連携し、地域におけるリーダー的存在の確保と指導者の資質向上を図ります。また、スポーツの楽しさや充実感を伝えるとともに、各年代や障がいの程度に応じた柔軟な技術指導ができる人材の育成と指導者同士の連携強化に努めます。

##### ① 生涯スポーツにおけるリーダーや指導員の育成・確保

市スポーツ協会や障がい者スポーツ関係団体などとの連携により、地域における生涯スポーツを推進するリーダー・指導員の育成・確保のため、ニーズに合わせた講習会や研修会などを開催します。また、国・県などが開催する資格取得講習会や研修会の情報提供や参加支援に努めます。

主な取り組み内容	事業概要
スポーツ指導員やリーダーなどの育成と連携・強化	レクリエーション協会等で開催している各種講習会への参加を広く市民へ呼び掛けるなど、指導員等の育成に努めます。また、市内で活動するスポーツ関係団体の指導者同士の連携・強化を図り、後継者の育成や確保の支援に努めます。
指導者講習会の開催・誘致	指定管理者や市内スポーツ関係団体と連携し、総合体育館「さわやかアリーナ」をはじめとする市内公共スポーツ施設で各種指導者講習会の開催や誘致に取り組みます。
エアロビック指導法研修会の開催	エアロビックの普及啓発を目的に、専門的な指導方法を学ぶ指導法研修会を開催します。
スポーツ指導者育成事業助成金の交付	市内在住かつ市内スポーツ団体に所属している方を対象に、スポーツ指導者の資格取得や更新などにかかる費用を助成します。

## ② スポーツ推進委員の活動の充実

スポーツ推進委員のスキルの向上を図るため、対象者のニーズやレベルに応じた技術指導の研修会を開催するほか、市内外で開催されるスポーツ大会や実技研修会にスポーツ推進委員を派遣し、活動の場を広げていきます。

また、スポーツ推進委員会と各地区まちづくり協議会や市スポーツ協会各支部の繋がりを深め、コーディネーターとして地域特性やニーズに沿った生涯スポーツの在り方を検討し、それぞれの地域に適したニュースポーツの普及イベントやスポーツ大会などの企画・運営への参画を図ります。

主な取り組み内容	事業概要
スポーツ推進委員研修会の開催	スポーツ推進委員の資質向上や技能取得のため、スポーツ推進委員会が主体となって研修会を開催します。
県スポーツ推進委員連絡協議会が行う研修会などへの派遣	スポーツ推進委員の資質向上や技能取得のため、県などが行う研修会などへスポーツ推進委員を派遣します。
地区まちづくり協議会との連携	スポーツ推進委員と地区まちづくり協議会との連携を深め、地域の要望に合わせたスポーツ大会やイベントなどの企画・運営に積極的に参画します。



親子スポーツ教室

## (2) スポーツ関係団体との連携強化

スポーツ関係団体との連携・協力により、時代潮流や多様化している市民のニーズを踏まえ、多くの市民がスポーツに親しむことのできるスポーツ環境の充実を図ります。また、スポーツ関係団体やスポーツボランティアをはじめとするスポーツを「支える」団体・人材の育成に努めます。

### ① 市スポーツ協会などの活動支援・連携強化

市スポーツ協会は、競技力の向上を図る競技部をはじめ、地域スポーツの核となる支部、スポーツ少年団などのスポーツ関係団体を統括し、子どもから高齢者までのすべての市民のスポーツ活動を推進する中核としての役割を果たしています。市スポーツ協会を通じてスポーツ関係団体の活動を支援するほか、クラウンメロンマラソンなど大規模なスポーツイベントから地域で行うスポーツ教室・講座などの開催まで、各種スポーツイベントにおける連携・支援に努めます。

併せて、その他スポーツ関係団体が開催する各種大会やスポーツイベントの開催支援とともに、団体間の情報交換や連携を促すことにより、スポーツ環境を提供するあらゆるスポーツ団体が活動しやすい環境を整えます。

主な取り組み内容	事業概要
市スポーツ協会補助金交付	市スポーツ協会へ補助金を交付し、各競技部や支部、スポーツ少年団の運営や各種スポーツイベントの開催を支援します。
クラウンメロンマラソンの開催支援	クラウンメロンマラソンに関し、補助金を交付するとともに、企画・運営にかかる支援・協力を行います。
感染症流行時などの対応体制の確立重点1	新型コロナウイルス感染症対策の経験を踏まえ、感染症の流行時などの緊急事態にも、スポーツ活動が継続できる体制を整えます。
スポーツ関係団体間の連携	市内スポーツ関係団体間の連携を図るため、情報交換の場や協力体制の構築など、ネットワーク化を図ります。
スポーツ関係団体事業の共催・後援	スポーツ関係団体が計画する大会や記録会などを共催または後援し、事業開催を支援します。
小笠山総合運動公園使用料補助金の交付	小笠山総合運動公園内運動施設の利活用を促進するため、市内のスポーツ団体が運動施設を利用して行う事業に補助金を交付します。



袋井クラウンメロンマラソン

## ② スポーツボランティアの確保・育成

スポーツボランティアは、身近なスポーツ活動から総合体育館「さわやかアリーナ」やエコパなどでの大規模スポーツイベントまで、様々な形でスポーツ活動に携わり、アスリートの活動やイベントの準備・運営などを支えています。一方で、活動する人材の減少や高齢化が進んでおり、さらには、スポーツ活動への貢献や関わり合いを希望しない市民が増加している現状があります。市スポーツ協会などスポーツ関係団体との連携により、スポーツボランティアの役割や必要性、やりがいを広く発信することで人材の確保・育成に努めるとともに、ボランティアの在り方自体の見直しを図り、スポーツボランティアの活動を支援する環境を整備します。

主な取り組み内容	事業概要
スポーツボランティアの周知及び人材確保	市スポーツ協会ボランティア委員会と連携し、ボランティアの役割や必要性、やりがいなどを効果的に発信し、ボランティアに参画する人材の確保に努めます。また、国際交流協会や社会福祉協議会など関係機関と連携し、外国語や手話通訳者などの確保に努めます。
スポーツボランティアの資質向上	スポーツボランティア資質向上のため、研修会や講習会などの開催を支援します。
スポーツボランティアの魅力ある活動の場の提供	市内のスポーツ大会やイベントにて、より多くの市民が参画したいと感じるようなボランティアの機会を提供します。



RWC2019™ 市独自ボランティアの活動

### (3) 地域スポーツクラブとの連携と活動支援

住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境を整備することは、地域コミュニティの形成において重要な意義を有し、同時に生涯を通じた住民のスポーツ参画の基盤となります。このような観点から、市内や各地域で活動しているスポーツクラブが、地域スポーツの担い手としての重要な役割を果たしていけるよう、市スポーツ協会やスポーツ関係団体などとの連携強化を図り、その活動を支援します。

#### ① 総合型地域スポーツクラブとの連携強化

市と既存のスポーツクラブとの連携を強化するとともに、クラブ間の資源の共有・相互補完や運営者同士の情報交換などによりスポーツの普及・定着に努めます。

主な取り組み内容	事業概要
総合型地域スポーツクラブとの連携	総合型地域スポーツクラブが主催する各種競技種目の教室・講座の開催を支援します。
指導者講習会の開催支援 重点2	総合型地域スポーツクラブによる市内スポーツ団体向けの指導者講習会等の開催を支援します。

#### ② 地域のスポーツクラブの活動支援

地域スポーツクラブが継続的に活動できるよう、クラブの活動の場や他クラブとの交流の機会を提供します。また、地域スポーツクラブの認知度を高め、市民の参画を促進するため、積極的な情報発信を行います。

主な取り組み内容	事業概要
既存クラブの活動支援と新規クラブの育成	学校開放など、活動の場を提供するほか、他クラブとの交流大会の開催などを通じてクラブ活動の維持を支援します。また、市民ニーズに応じた新たなスポーツクラブの育成を支援します。
地域スポーツクラブの情報発信	広報ふくろいや市ホームページ、SNS等、様々な媒体により、地域スポーツクラブ活動を情報発信し、認知度の向上に努めます。



アザレア・スポーツクラブによるタグラグビー教室

## (4) 公共スポーツ施設の充実と適切な管理運営

市民の個人での日常的な健康づくりやスポーツ・レクリエーション活動に対するニーズが多様化している中、誰もが利用しやすい施設となるよう改善を図りながらハード、ソフト両面からスポーツ施設の機能向上を図るとともに、指定管理者の民間のノウハウを活用しつつ、スポーツ施設の有効活用を推進します。

### ① 公共スポーツ施設の機能向上

市民誰もが、それぞれのニーズに合わせて安心・安全・快適に施設を利用できるように「スポーツ施設3Rプロジェクト（個別施設計画）」に基づく、適切な管理・運営を行うとともに、各施設における機能の向上に努めます。

主な取り組み内容	事業概要
「スポーツ施設3Rプロジェクト」に基づく維持・管理重点3	計画的な大規模改修等による長寿命化や性能水準の引き上げ、規模・配置の最適化を図ります。
感染症対策の徹底重点1	新型コロナウイルス感染症対策の経験を踏まえ、日頃から安心・安全に利用できる施設管理・運営を徹底します。

### ② 民間のノウハウを活かした施設の管理運営

公共スポーツ施設が適切に管理・運営されるよう、引き続き、指定管理者制度の活用により、民間のノウハウを最大限に活かしつつ、市民ニーズに応じた適切な施設の管理運営に努めます。

主な取り組み内容	事業概要
モニタリングの実施重点3	指定管理者による施設の適正な管理・運営を、毎月の報告に加え、毎年度、モニタリングを実施します。
指定管理施設の枠組みの検討	指定管理期間の更新時期に、指定管理を委託している施設の、より効率的・有効的な管理運営となる枠組みを検討します。
サウンディング（市場調査）の実施	市民ニーズや施設の有効的な利活用とともに適切な指定管理委託料の算定のため、サウンディング（市場調査）を実施します。

### ③ スポーツ施設の有効活用

スポーツ活動への多様化する市民ニーズへの対応と既存施設の有効活用を目的に、指定管理者による施設を活用した自主事業の拡充を図るとともに、学校運営への支障がない範囲で学校体育施設有効活用のため、一般開放を継続します。また、市民の利便性の向上に向け、予約方法の見直しについて検討するとともに、学校体育施設の利用については、現在、学校体育施設利用管理指導員を中心に運営を行っていますが、管理指導員の高齢化が顕著で後継者の選定に苦慮しているため、より市民や団体が利用しやすい予約方法への移行に向け、検討を進めます。

主な取り組み内容	事業概要
指定管理者によるスポーツ教室・講座の開催 <b>重点3</b>	多様化する市民ニーズと各施設や地域の特性に応じた指定管理者によるスポーツ教室・講座を開催します。
学校体育施設の開放	市内すべての学校体育施設（小学校12校、中学校4校）において、より市民や団体が利用しやすい方法で休日や夜間の施設開放を行います。
I C Tを活用した予約システム導入に向けた検討 <b>重点1</b>	I C Tを活用し、市民・団体がより利用しやすい予約システムの導入に向けた検討を進めます。



指定管理者によるスポーツ教室

## 4 アスリートの育成とトップスポーツに触れる機会の創出



ジュニアアスリートの育成支援をはじめ、トップアスリートとの交流機会の創出やアスリートを育てる指導者の指導力向上など、競技力向上に向けた施策を展開します。

また、スポーツを“観る”機会を充実させるとともに、ハイレベルな大会や競技会の誘致、開催支援を行うことで、市民の競技スポーツに対する意識の高揚と、多くの子どもたちが大きな目標を持って競技スポーツに取り組むきっかけを創出します。

### 【成果指標】

成果指標	現状値 (令和元年)	目標値 (令和7年)
スポーツ指導者派遣回数	170件	190件
全国スポーツ大会の出場者数	59件	70件
スポーツ指導者育成事業助成金交付件数	9件	27件

### (1) スポーツの競技力向上

市内から全国大会など大規模な大会・競技会で活躍できるアスリートをより多く輩出するため、ジュニア期から優秀な指導者のもと、整った環境でトレーニングができるよう、活動に対する支援と指導者の資質向上に向けた取り組みを推進します。

#### ① ジュニアアスリートの育成・支援

市スポーツ協会や各種競技団体などのスポーツ団体との連携により、全国規模の大会や競技会で活躍できるジュニアアスリートを育成する環境の充実を図ります。また、競技種目が多様化している現状を踏まえ、ニーズに応じて複数競技に関連するトレーニングセミナーや専門競技以外のトレーニングを取り入れるクロストレーニングの開催など、競技間の連携や協働を推進します。

主な取り組み内容	事業概要
学校部活動との連携によるジュニアアスリート育成 重点2	学校部活動への指導者の派遣や学校と地域との情報交換を密に行うなど、効率的かつ継続的な指導が行える環境整備に向けた検討を進めます。
指導者研修会・講習会の開催 重点2	スポーツ指導者や教員を対象に、コーチングなどの資質向上に向けた研修会・講習会を開催します。併せて、マネジメントリーダーの育成も行います。

主な取り組み内容	事業概要
ジュニアアスリートの地域の受け皿の拡大 重点2	学校部活動の役割を段階的に地域で補完する体制の構築や、学校部活動にないニーズに対応した競技種目の受け皿確保など、スポーツクラブやスポーツ関係団体などと連携し、児童・生徒がスポーツに取り組む新たなシステムの構築と受け皿拡大に向けた検討を進めます。
ジュニアアスリート強化システムの充実 重点2	市スポーツ協会と連携し、選手強化システムの充実や競技別選抜練習会（トレセンなど）を開催するとともに、総合型地域スポーツクラブとの連携により、複数種目に関連したトレーニングセミナーの開催を検討します。
選手の育成	市スポーツ協会との連携により、市町対抗駅伝に向けた練習会やランニングキッズなどの実施により、選手の育成を図ります。
スポーツ少年団の活動支援	市スポーツ協会を通じて会場使用料を減免するほか、スポーツ少年団に関する情報発信や加入前の子どもたちが様々な競技に触れる機会を創出するなど、加入促進と活動の充実を図ります。
各年代に応じた適正な指導の徹底	医師や理学療法士によるケガの防止に関する講義の実施や市スポーツ協会をはじめとするスポーツ関係団体との連携により、年代に応じた適切な運動量・練習量を見極め、ジュニアアスリートがより長く競技を継続できるよう努めます。

## ② 優秀なスポーツ選手等の顕彰

アマチュアの各種競技における全国大会出場者（個人・団体）への助成金の交付や、優秀なアスリートや指導者などの表彰を行い、競技者のモチベーションの向上と市全体の競技力の底上げを図ります。

主な取り組み内容	事業概要
全国大会等出場助成金の交付	全国大会等に出場する選手・団体に対し助成金を交付します。
顕彰機会の創出	市スポーツ協会総会での表彰において、活躍が顕著である選手や指導者等を顕彰します。



市スポーツ協会による表彰

### ③ 競技スポーツ指導者の育成・確保

市スポーツ協会や総合型地域スポーツクラブをはじめとするスポーツ関係団体と連携し、講習会・研修会などを開催し、指導者の資質向上に繋がる機会を充実します。

また、国や県が開催する講習会等の情報提供を効果的に発信します。

主な取り組み内容	事業概要
指導者講習会の開催 重点2	市スポーツ協会やスポーツ関係団体などと連携し、様々な分野の専門性が高い講師による指導者向けの講習会を開催します。
熱中症対策研修会の開催	市スポーツ少年団の指導者や保護者に対し、熱中症対策に関する正しい情報を提供します。また、必要に応じて、市スポーツ協会との連携により研修会を開催します。
スポーツ指導者の養成講習会にかかる周知・支援 重点2	各競技団体や国・県スポーツ協会などで開催している各種講習会の情報提供を行うとともに、積極的に参加できるよう支援を行います。
スポーツ指導者育成事業助成金の交付	市内在住かつ市内スポーツ団体に所属している方を対象に、スポーツ指導者の資格取得や更新にかかる費用を助成します。



スポーツ活動取組講習会

## (2) トップアスリートとの交流促進

オリンピックをはじめとするトップアスリートとの交流や指導機会の提供、講話の開催などを通じて、多くの市民のスポーツへの興味・関心を高めるとともに、幅広い年代の競技者の取り組み意欲を喚起します。

### ① トップアスリート育成のための支援

トップアスリートや指導者などを招聘したスポーツクリニックを開催し、ジュニアアスリートがトップレベルの技術に触れる機会を創出します。

主な取り組み内容	事業概要
スポーツクリニックの開催 【再掲】	トップアスリートによるスポーツクリニックを開催します。 (ラグビー・エアロビックなど)
小中学校へのトップアスリートの派遣	小中学校やスポーツ関係団体などへ近隣プロチームなどの選手や指導者を派遣します。

### ② スポーツへの取り組み意欲を喚起する機会の創出

プロスポーツ選手やオリンピックなどのトップアスリートによる講演会やシンポジウムなどの開催を通じて、アスリートが持つ経験や実績を背景に、競技者としてのメンタリティやスポーツの楽しさ、達成感などを伝え、スポーツへの取り組み意欲を喚起する機会を提供します。

主な取り組み内容	事業概要
スポーツ講演会の開催	プロスポーツ選手やオリンピックなどによる講演会を開催します。
スポーツイベントへのトップアスリートの招聘	トップアスリートやオリンピックなどをイベントに招き、市民と交流する機会を創出します。



アスリート・有識者によるシンポジウム

### (3) 国内外のトップレベルの大会開催支援

総合体育館「さわやかアリーナ」やエコパスタジアム・アリーナをはじめとする市内のスポーツ施設におけるトップアスリートによる国際大会や全国大会などの誘致・開催支援を行い、トップレベルの競技スポーツの観戦機会を創出し、スポーツへ取り組む意欲を高めます。

#### ① 大規模スポーツ大会やプロスポーツなどの観戦機会の提供

トップレベルのスポーツ大会やプロスポーツの試合の開催に合わせて、競技に関する知識を深め、観戦意欲を向上させるため、解説付き観戦会を開催するほか、大会や試合の情報を積極的に発信し、観戦促進を図ります。

主な取り組み内容	事業概要
ラグビー新リーグなどプロスポーツの観戦会の開催	エコパスタジアムなどで開催されるラグビー新リーグなどのプロスポーツ開催時に解説付き観戦会を開催します。
大規模スポーツ大会やプロスポーツの開催情報の発信	総合体育館「さわやかアリーナ」やエコパで開催される大規模スポーツ大会やプロスポーツの情報を市ホームページや広報誌で発信します。

#### ② トップレベルのスポーツ大会の誘致

総合体育館「さわやかアリーナ」やエコパスタジアム・アリーナにおける国内外のトップレベルのスポーツ大会の誘致や開催支援を行います。

主な取り組み内容	事業概要
プロスポーツなどの誘致・開催支援重点4	総合体育館「さわやかアリーナ」やその他スポーツ施設でのプロスポーツなどの開催を誘致するとともに、広報など主催団体への各種支援を行います。
全国大会などの誘致・開催支援重点4	総合体育館「さわやかアリーナ」やエコパスタジアム・アリーナなどでの全国大会や県大会などの開催を誘致するとともに、広報など主催団体への各種支援を行います。



卓球Tリーグ

### ③ 全国規模のスポーツイベントの開催支援

競技団体との連携により、エアロビックや自転車競技などの全国大会を開催し、全国からの参加選手や観戦者へのおもてなしとシティプロモーションを行います。併せて、大会の広報活動やデモンストレーションなどを通じた競技の普及啓発を行うとともに、大会ボランティアスタッフや観戦者として、より多くの市民に参画いただけるよう努めます。

主な取り組み内容	事業概要
JOC ジュニアオリンピックカップ全国エアロビック選手権大会の開催支援 重点4	JOC ジュニアオリンピックカップ選手権大会 in 袋井の開催を支援し、エアロビックの推進を図ると同時に本市の魅力を全国に情報発信します。併せて、袋井市発祥のスローエアロビックの普及推進を図ります。
全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ東海道どまん中袋井ラウンドの開催支援重点4	全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ東海道どまん中袋井ラウンドの開催を支援し、静岡県における東京2020 オリンピック・パラリンピック自転車競技開催のレガシー創出と連動した競技の普及啓発を図ります。



全国エアロビック選手権大会



全日本ロードレース・カップ・シリーズ東海道どまん中袋井ラウンド

## 5 スポーツを通じた地域の活性化



市内スポーツ関係団体や企業、観光・産業分野との連携・協働により、スポーツの力で交流人口の拡大やまちを元気づける施策を展開します。また、東京 2020 オリンピック・パラリンピックや各種スポーツイベント等を契機として、国内外とのスポーツを通じた交流・共生を推進します。

### 【成果指標】

成果指標	現状値 (令和元年)	目標値 (令和 7 年)
この 1 年で総合体育館「さわやかアリーナ」またはエコパで観戦した割合	27.1% (令和 2 年)	40.0%
この 1 年で総合体育館「さわやかアリーナ」でプロスポーツの試合や全国規模の大会を開催した回数	1 回	6 回

### (1) スポーツによる交流人口の拡大

市内のスポーツ施設や観光資源の特性を活かし、これまで個別に実施されてきた「スポーツ」と「観光」を結びつけることで、スポーツを「観る（観戦）」、「する（楽しむ）」だけではなく、周辺の観光や、スポーツを「支える」人々との交流など地域連携も付加した、スポーツによる本市の魅力発信の機会を創出します。

#### ① 市内スポーツ施設を活用したスポーツツーリズムの推進

スポーツ選手や観戦者など、スポーツを通じて市内へ人を呼び込み、国内外からの交流人口の増加を目指すとともに、スポーツ大会への参加や観戦などで本市を訪れた方に対して、本市の観光資源を最大限に活用し、経済波及効果の拡大を目指すことで、シティプロモーションと本市の観光力の向上につなげます。

主な取り組み内容	事業概要
スポーツ観戦と観光をマッチングしたツアーの開発 重点 4	観光資源とスポーツイベントなどのマッチングを行い、ツアーなどの開発とともに、“ここでしか体験できない”本市におけるスポーツの魅力やHPなどを通じて周知します。
観戦者への観光情報の提供 重点 4	観戦目的で総合体育館「さわやかアリーナ」やエコパスタジアム・アリーナなどの市内スポーツ施設に来場する方に対し、施設ホームページや当日会場において観光情報等を発信します。

## ② 全国大会やスポーツ合宿などの誘致・開催支援

市内のスポーツ施設や宿泊施設を活用した全国大会など大規模な大会をはじめ、スポーツイベントの開催やスポーツ合宿・キャンプなどの積極的な誘致と実施団体への支援に努めます。

主な取り組み内容	事業概要
全国大会などの誘致 重点4	全国各地からの参加や市内での宿泊が期待できる全国大会や競技会などの誘致を行います。
スポーツ合宿・キャンプなどの誘致 重点4	市内のスポーツ施設・宿泊施設でのスポーツ合宿・キャンプ等の積極的な誘致に努め、長期継続的な人的交流を図ります。

## ③ スポーツイベントを活用したシティプロモーション

総合体育館「さわやかアリーナ」やエコパ等で開催されるプロスポーツをはじめとするスポーツイベントや全国大会の会場等で観光や特産品を紹介し、市の魅力発信を行います。

主な取り組み内容	事業概要
スポーツイベントでのシティプロモーション活動の実施	総合体育館「さわやかアリーナ」やエコパで開催されるスポーツイベントや大規模な大会などにおいて、来場者を対象とした市の魅力発信を行います。



RWC2019™ おもてなしエリア

#### ④ ラグビーワールドカップ2019™のレガシー創出

ラグビーワールドカップ2019™の盛り上がりを一過性のもので終わらせることなく、静岡県が取り組む「エコパの聖地化」に向けた取り組みに賛同し、県や関係機関とともに「エコパ」や「ラグビー」をキーワードとした地域活性化に向けた事業を推進します。また、小中学生を対象としたラグビー関連の授業や事業の実施を継続することで、ラグビーが持つ競技特性や精神などを活かした教育を推進するほか、他の開催地などとのラグビーを通じた交流を図ります。

主な取り組み内容	事業概要
エコパのラグビー聖地化に向けた県などとの協働 重点4	エコパの「ラグビー聖地化」に向けた静岡県や関係市などの取り組みと連携し、ラグビーに関連する地域活性化に繋がるイベントの開催や競技普及事業の実施などを検討します。
ラグビー教育の推進 重点4	市内小中学校でのタグラグビーやラグビーに関連する授業の実施を促進します。
他の開催都市などとの交流 事業重点4	他の開催都市（釜石市など）とのタグラグビーを通じた交流事業を実施します。
ラグビー競技の普及 重点4	ヤマハ発動機ジュビロや近隣で活動する社会人ラグビークラブなどとの協働による「する」「観る」ラグビーの普及啓発を図ります。



釜石市とのタグラグビー交流



静岡県がエコパに設置したラグビーモニュメント

## (2) 企業などとの連携によるスポーツ活動の推進

民間企業のスポーツ活動を支援するとともに、民間スポーツクラブ・スポーツ教室との連携を図り、市民のスポーツ環境の充実を図ります。併せて、企業に対して、スポーツ分野での包括的な連携やスポーツイベントへの協賛を呼び掛けるなど、スポーツと経済活動の連携を強化します。

また、地元プロスポーツチームへの活動支援と連携により、スポーツで地域を盛り上げる基盤を形成します。

### ① 企業と連携したイベントなどの開催

企業におけるスポーツ活動や健康づくりに関連する取り組みを積極的に支援するとともに、市内で開催されるスポーツイベントや教室などの情報を企業を通して発信し、それぞれが持つ専門性や情報などを共有することで、企業の活力向上と市内在勤者のスポーツ活動を推進します。

主な取り組み内容	事業概要
企業のスポーツイベントへの支援【再掲】	企業対抗体育大会やJ Rさわやかウオーキングなどの企業独自のスポーツイベントの開催を支援します。
スポーツイベントにおける企業との連携	スポーツイベントへの企業協賛や参加賞の提供など市内企業との協力・連携を図ります。
包括連携協定に基づく企業との協働	すでに包括連携協定を締結する企業とのスポーツ分野での連携機会を増やすとともに、企業側からの要望に応じて、市内企業やスポーツ分野で専門性を持つ企業との包括連携協定の締結に向けた取り組みを進めます。

### ② プロスポーツチームなどとの連携・協働

地元プロスポーツチームなどと連携し、スポーツ教室や競技体験会など市民が直接トップレベルの選手とふれあう機会を提供します。また、チームの活動や試合日程の広報活動を充実し、市民のスポーツへの関心を高めます。

主な取り組み内容	事業概要
小中学校派遣事業の実施	地元プロスポーツチームの選手やコーチなどの関係者を市内小中学校へ派遣し、チームと小中学生の交流を図ります。
広報活動の充実	地元プロスポーツチームの活動や試合日程などについて広く市民に広報するとともに、ホームページやメローねっとなどを通じて広報活動を充実させ、市民のスポーツへの関心を高めます。

### ③ 静岡理科大学との協働事業の開催

静岡理科大学との包括連携協定に基づき、公開講座の開催や各種スポーツイベント会場等での同大学の技術・ノウハウの活用など、スポーツ分野における連携を強化し、協働での事業を実施します。

主な取り組み内容	事業概要
公開講座の開催	静岡理科大学公開講座において、スポーツ関連の講師招聘に向けた調整を行います。
各種スポーツイベントへの技術提供	スポーツイベントや試合会場などでの、VRなどの技術を駆使したコンテンツの開発・出展を検討・調整するとともにICTを活用した新たなスポーツ活動やイベントの開催など、研究をすすめます。



静岡理科大学公開講座



RWC2019™ 静岡理科大学によるVR体験

### (3) スポーツを通じた地域・国際交流の推進

本市のスポーツ施設や地域資源を活かしながら、姉妹都市・友好都市などとの交流を通じて、市外・県外からスポーツ選手や観戦者を呼び込むほか、本市に関わりのある海外スポーツ団体との交流を契機としたまちの国際化を推進します。

#### ① 姉妹都市、友好都市などとのスポーツを通じた交流

姉妹都市の長野県塩尻市や友好都市の山梨県北杜市、宮城県岩沼市などとのスポーツを通じた交流を推進します。

主な取り組み内容	事業概要
姉妹都市、友好都市などとの交流事業の開催	姉妹都市の長野県塩尻市や友好都市の山梨県北杜市、宮城県岩沼市などと連携し、小中学生の派遣などスポーツイベントにおける相互の交流を推進します。

#### ② アイルランドなどとのスポーツを通じた国際交流

本市とアイルランドは、ラグビーワールドカップ 2019™のエコパスタジアムでの試合開催や、東京 2020 オリンピック事前キャンプ地決定及びホストタウン登録などを通して、近年関係が深化しています。同国のスポーツ選手と市内の小中学生との交流やスポーツを通じて魅力あふれるアイルランド文化にふれる機会を創出します。

主な取り組み内容	事業概要
アイルランドチームの事前キャンプ等の受入	東京 2020 オリンピックに伴うアイルランドオリンピックチームの事前キャンプ地に決定していることから、キャンプ受入を行うとともに、オリンピック以降も関係性を継続し、同国とのスポーツを通じた交流により国際交流を深めます。
聖パトリックスデー関連イベントの開催	アイルランドの祝日・聖パトリックスデーに合わせてアイルランドのスポーツや文化を発信するイベントを開催します。
スポーツを通じた交流の推進	アイルランドなどとのスポーツを通じた市民の相互交流に向けた調整・研究を行います。



アイルランド柔道チームとの交流

### ③ 外国人市民とのスポーツを通じた多文化共生の推進

スポーツイベント情報の発信や市内公共スポーツ施設の利用方法の案内をやさしい日本語や多言語で行うなど、外国人市民の参画を促し、スポーツを通じたコミュニケーションを図ることで、互いの文化や価値観を認め合い、多文化共生を推進し、国際社会に開かれたまちづくりを進めます。

主な取り組み内容	事業概要
スポーツ関連情報の多言語による発信	スポーツイベント情報や施設利用情報をホームページやSNSなどを活用して多言語により発信し、外国人市民の参画促進を図ります。
スポーツイベントの開催支援	袋井国際交流協会などと連携し、外国人によるスポーツイベントの開催を支援します。



RWC2019™ 通訳の活動



日越国交樹立 45 周年記念サッカー大会